

分野別施策展開の考え方

基本的視点 = 更なる施策の重点化(産業振興施策の重視) ・明確な役割分担と連携強化 ・効率性・即応性の重視
 目指す方向 = 消費者を意識した商品づくり ・新たな付加価値付けと販路開拓 ・新規参入促進と担い手への支援集中

農 業

1. 基本目標

消費者に支持され、産業として自立する「しまねの農業」

(目標例) 2007年

販売額年間1千万円以上農家	550戸
農業生産法人数	140経営体
特色ある米販売額	52億円

2. 基本方針

①消費者の声を活かすしくみづくり

- ・消費者ニーズの把握、産地への情報提供
- ・多様な販路創出と拡大
- ・トレサビリティ等産地情報の発信

マーケティング活動の推進
輸出を含む多チャンネル販売

②特色ある、売れるものづくり

- ・品質、安全等特色あるもの・産地づくり

エコ・有機農業生産の推進
加工・新商品開発

③地域を元気にする人づくり

- ・新規就農者の育成、認定農業者、集落営農組織、農業法人等の育成

U・Iターン者への経営支援
集落営農の推進と高度化

④農業を核とした地域づくり

- ・都市農村交流による活性化
- ・条件不利地域での集落維持の取組など

3. 主な推進手法

- ・課題毎のプロジェクト方式による推進
- ・数値目標設定と綿密な進行管理など

林 業

1. 基本目標

循環型社会への推進役を務める森林・林業・木材産業

(目標例) 2007年

スギ、ヒノキの年間生産量	132千立米
林業新規就業者数(年間)	70人
林業認定事業主数(累計)	38事業主

2. 基本方針

①公益的機能を十分に発揮する「豊かな森」づくり

- ・多面的機能の持続的発揮に向けた森林の整備・保全

間伐の推進、多様な森林施業の推進
治山対策、保安林整備、県民との協働による森づくり等

②林業・木材産業の振興

育林・伐採から建築に至るコスト低減
流通加工の高度化による市場競争力向上
県産材利用拡大、PR強化等

③森林資源を活かした中山間地域づくり

・多様な森林資源と森林空間の利活用
特用林産物の生産振興、木質バイオマスの多段階利用、都市住民との交流等

④森林管理の働き手の確保・育成

- ・新規就業者の確保、基幹的従事者の育成
- ・認定事業主の育成、森林組合の機能強化

3. 主な推進手法

- ・森林の流域管理システムによる推進
- ・機能別ゾーニングによる森林整備の推進
- ・「水と緑の森づくり事業」による推進

水 産 業

1. 基本目標

競争力のある企業経営の推進と「環境」と「地域」との共生

(目標例) 2007年

漁業生産量(年間)	133千ト
漁業新規就業者数(年間)	15人
基幹漁業の漁労体数(累計)	163漁労体

2. 基本方針

①適正な資源管理のしくみづくり

- ・栽培漁業、漁場環境の保全の推進
- ・資源情報収集等による資源管理の適正化

つくり育てる漁業の推進
資源管理計画の推進

②漁業経営基盤の強化のしくみづくり

- ・沖合漁業経営体の体質改善
- ・新たな担い手の確保と漁協組織の再編
- ・島根の魚特産品戦略の推進

基幹漁業漁船の更新促進
1県1漁協(H18年1月JFしまね発足)
「島根の魚」特産品戦略の展開等

③

県民と共生する水産業づくり

- ・異業種交流や都市部との交流推進
- ・漁村環境整備

都市と漁村の交流
漁村の生活環境整備

3. 主な推進手法

- ・課題毎のアクションプログラムによる推進
- ・重点施策への集中化